

# 会 議 録

平成 28 年 2 月 29 日調製

審議会等名	平成 27 年度 第 2 回 生涯学習推進会議		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 28 年 2 月 25 日 (木) 午後 7 時～8 時 30 分		
開催場所	三条市中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (8人)	小林 利治委員 (会長) 大津 正行委員 池守 章 委員	高橋 美智子委員 (副会長) 五十嵐 俊雄委員 野崎 輝子委員 小林邦雄委員 皆川孝夫委員
	職員 (5人)	長谷川生涯学習課長 坂井嵐南兼栄公民館長 竹内職員	金子生涯学習課長補佐 阿部生涯学習推進係長
協議事項			
議 会	(1) 平成 27 年度 重点施策「高齢者の力を活かした循環型生涯学習推進事業」の取組状況及び成果について		
	(2) その他		
会議内容	別紙のとおり		

<p>19:00 小林(利)会長</p>	<p>本日はお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございました。 定刻になりましたので、これより平成 27 年度第 2 回三条市生涯学習推進会議を開催します。 それでは、始めに長谷川生涯学習課長からあいさつをお願いします。</p>
<p>長谷川課長</p>	<p>&lt;課長あいさつ&gt;</p>
<p>小林(利)会長</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、議事に入る前に配布資料の確認を事務局をお願いします。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>(資料確認) ・配布資料確認</p>
<p>小林(利)会長</p>	<p>それでは、議題 1 平成 27 年度重点施策「高齢者の力を活かした循環型生涯学習の推進事業」の取組状況及びその実績についてを議題といたします。 今年度、生涯学習課が新規重点施策として、生涯学習のすそ野を広げる狙いと高齢者の新たな外出機会の創出という 2 つの視点を持って取り組みをされた「きっかけの 1 歩事業」の取組状況とその成果実績について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>&lt;資料No.1 の説明&gt;</p>
<p>小林(利)会長</p>	<p>今ほど、事務局から説明を頂きました。 委員の皆様の御意見を頂きたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>小林(邦)委員</p>	<p>「きっかけの 1 歩事業」は、おおむね上手くいったのではないかと思います が、今後の方向性はいかがでしょうか。</p>
<p>長谷川課長</p>	<p>新規事業として取り組んだ「きっかけの 1 歩事業」は、我々も手探りの中で色々と不安な点もありましたが、生涯学習課職員と公民館職員とで固定観念に捉われない視点を持って、これまでやったことがない事業を実施してきた結果としてこのような実績・成果につながったと思っています。 来年度は、事業の数を 27 事業から倍の 54 事業と拡充して、更に高齢者の外出機会の創出に取り組んでまいりたいと考えております。</p>

小林(利)会長	<p>ありがとうございました。御理解いただけたでしょうか。</p> <p>私は、栄地区で総合型スポーツクラブのますがたクラブに携わっています。家に閉じこもりがちな方々をどのようにしたら外に出て来てもらえるのかということをいつも考えています。</p> <p>今年度、公民館が取り組んだ「きっかけの1歩事業」は、外出機会に拘って、今まで出て来れなかった人たちを外出させたいということで、また、地域に密着した事業も取り入れて非常に良い試みであったと思います。</p>
大津正行委員	<p>今年度、様々な事業を企画されとても素晴らしいと思いました。</p> <p>こういうことも関連しているかと思いますので一言、お話をさせてもらいます。</p> <p>昨日、本成寺地区の小中一貫教育推進委員会が開催されその席上、なかなか地域の方々からボランティアを募っても集まらないというような話がありました。</p> <p>学校でも同じように便りを出しても、ボランティアが集まらないという現状があります。</p> <p>私は、西鱒田小学校ですが、地域のコミュニティ活動の一環として本成寺公民館と一緒に地域のお年寄りなどに声掛けをしていただいて、祭の神祭りの一つである「とば網」を子どもたちと一緒に作ってもらっています。</p> <p>「とば網」づくりをやっていて、なかなか学校に来る機会がないというお年寄りが子どもたちと触れ合う機会ができました。</p> <p>そういう姿を見ていると公民館と学校が連携しながら、学校に地域住民から来てもらえるような企画を担う地域コーディネーター役がいると大変ありがたいと思いました。</p> <p>どういう形で連携していただけるかは分かりませんが、公民館の方は、地域のことを良く知っていますので学校との橋渡しをしていただき、学校に地域の方から入って活躍していただけるようになると学校側としては大変助かると思います。</p>
小林(利)会長	<p>ありがとうございました。</p>
五十嵐委員	<p>私は、井栗公民館区域に在住しています。私どもの老人会は、毎年4月から年度末まで様々な取組を行っています。そのお蔭だと思いますが年々、会員数が増加しています。井栗公民館事業においても私ども老人会が参加できるような事業がいろいろ用意されており、大変喜んでます。</p> <p>高齢者の外出機会を作り出すというこの「きっかけの1歩事業」の取組は、大変素晴らしい取組だと思いますので、是非、継続していただければと思います。</p>

小林(利)会長	<p>ありがとうございました。</p>
池守委員	<p>この「きっかけの1歩事業」の取組は大変結構なことですが、高齢者実態調査で8割の方が元気で、2割の方がそうでないとの説明がありましたが、その2割の方に対する施策というのは何か考えているのでしょうか。</p> <p>先に申し上げますが、8割の元気な方が積極的に外に出ていただくのは、大変良いことだと私も思います。では、残りの2割の方々にはどういった事業を提供したらよいのかということだと思えます。</p> <p>三条市では、この2割の方々への施策をどのように考えているのか教えていただければと思います。</p>
小林(利)会長	<p>ありがとうございました。</p>
池守委員	<p>私は、三条別院に勤めておりますが「ステージえんがわ」に三条別院の職員が衣を付けたままで接客させようと思っています。</p> <p>3月27日にオープンするステージえんがわに、週3回程度、お坊さんが常駐し、残りの人生をどのように生きていくのかなどを話します。決して老いていくことが悲しいことではないというような話をしようと思えます。</p> <p>老いていくことは、必ず新しい世界の扉が開けていきます。物が見えないということは、それが悲しいことかということ必ずしもそうではないのです。</p> <p>見えない世界もあります。そういった新しい発見が新しい世界を開きます。</p> <p>元気な方は元気な方で色々な事業をやらせてもらって良いと思います。市が色々なイベント・事業をして2万8千人の元気な高齢者の方を取り込んでいただけるということはそれは大変良いことであると思えます。</p> <p>ただし、その裏側に元気がなくて、出て来れない方もいるということをしっかり認識することが大切だと思います。その人の人生はどうなるのでしょうか。その人はもう生きがいがないのか、自分の人生はもう終わったのか、そうではないと思えます。そういう人でも新しい世界がそこに開かれていくべきだと思うのです。</p> <p>三条別院の人間として、そういった人たちがいることを伝えていきたいと思いました。</p> <p>また、市でもその2割の方々には何か施策があるのであれば、ぜひ教えていただければ、私どもとしましても最大限の協力をさせていただきたいと思っています。</p>
長谷川課長	<p>大変ありがたいお言葉を頂き感謝申し上げます。市の高齢者実態調査の中で、約8割の方が元気であると回答されました。また、2割の方の中には、要介護認定1から要介護認定3の方もいらっしゃいます。</p> <p>今委員が言われたように、例え、そのような状態であったとしても、かつては色々な夢を持ち、将来を担い、目標を持っていたわけですから、そういった</p>

<p>小林(利)会長</p>	<p>思いをいつまでもお持ちいただけるようにしていかなければならないと思っています。</p> <p>例えば、お釈迦様の教えでもあったように、色々な所で自分の好きだった絵画を見ることも良いと思います。我々の関連する関係各課で生涯学習課だけではなく、健康づくり課や福祉課など関係各課が調整して、横の連携を図りながら、市民の中に光が届かないような方がおいでになれば、しっかりと関係をつないでいき、1人でも安心してお過ごしいただけるようにすることが我々の務めだと思っています。そういった意見を真摯に受け止めていきたいと思っています。</p> <p>やはり、地域が基盤となってしっかりとした取組を進めて良い方向へ導くのが一番だと思います。</p>
<p>池守委員</p>	<p>市の方で、「元気」というテーマのもとに支援されることは大賛成です。全ての人ができるかどうかという、できないと思います。</p> <p>例えば、三条別院は地域密着型の別院ですので市と共にやることは大変よいことであると思っています。</p> <p>そうすると2割の方々をどうやって、陽のあたるほうへ導くことができるのかを考えることもお寺として1つの仕事だと思っています。</p> <p>せつかく、市も大変良い事業をされている訳ですので、是非、この2割の方々への施策も考えていただければと思いますし、また、一緒に話し合っってよい方向に進んでいければと思っています。</p>
<p>長谷川課長</p>	<p>大変貴重な御提案を頂き、ありがとうございます。まったくそのとおりだと私も思います。</p> <p>委員の御発言の中で、「三条別院も協力します」という大変ありがたいお話がありました。その言葉をしっかり受け止めさせて頂きましたので、色々な取組の中で何かあった時には、三条別院さんの方にご相談をさせていただきたいと思っています。</p> <p>この会議の中で、このような大変ありがたい御提案を頂き、感謝申し上げます。</p>
<p>小林(利)会長</p>	<p>その他に御意見はございませんか。</p>
<p>皆川委員</p>	<p>私は青少年健全育成市民会議に所属し、青少年事業を担っていますが年々、事業を企画する側の高齢化が顕著になってきています。</p> <p>「きっかけの1歩事業」のスライドを見させていただき、本当に素晴らしい取組をされていると感じました。</p> <p>高齢者の方々は、先が見えないと言われる今の時代の中でのすごく不安を</p>

<p>小林(利)会長</p>	<p>感じているのではないかと思います。高齢者の皆さんの不安を払しょくすることができるようなそのような「きっかけの1歩事業」もあれば、また、違った人々が集まってくるのではないかと思います。</p> <p>その中で率直な意見も聞けるのではないかと思います。</p> <p>「きっかけの1歩事業」は、来年度も是非、継続して頑張って実施して欲しいという感想を持ちました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>野崎輝子委員</p>	<p>「きっかけの1歩事業」は、本当に「待っていました」というイベントでも嬉しくスライドを拝見させてもらいました。</p> <p>私は、生涯学習推進委員をさせてもらっていることから、地域の公民館がどんなイベントをするのかが気になり、いつも広報さんじょうと一緒に入ってくるチラシをよく拝見させていただいております。</p> <p>井栗公民館が開催したコーヒーマートのイベントやパソコン教室の年賀状づくり、そして3月の水墨画講座にも申し込みをさせていただきました。</p> <p>久しぶりに参加させていただいて、本当に井栗公民館の職員の方々の笑顔が素晴らしく、周りを温かく包んでくれて、とてもよい気分になりました。</p> <p>先日、4人で女子会を開催した時に、公民館は本当に色々なことをやっているのに参加してみてもと誘ってみたくれど、なかなか1人では参加しにくいという意見が多くありました。やはり誰かが引っ張ってあげないと動けない、という人達がいるんだなということを実感しました。</p> <p>公民館では色々な事業をしていますが、行きたいけど、行けない方々が結構いるのではないかと思います。</p> <p>先程、大津委員が地域コーディネーターが必要であると発言されておられましたが、地域コーディネーターのような方が近くにいる、声掛けをして、誘ってくださるような形ができれば、公民館のイベントへも出かけてみようと思う方が出てくるのではないかと感じました。</p>
<p>大津委員</p>	<p>今回は、読み聞かせボランティアを図書館の方にお願ひしました。学校でボランティアを呼び掛けても誰も見つからなかったため、図書館の方にお願ひをして、いくつかのサークルの人達に参加してもらいました。</p> <p>1回でもこのような形で流れができてくると、来年以降も読み聞かせボランティアが実現できると思います。</p> <p>読み聞かせのボランティアの方々も若い人がなかなか入ってこないということがあって、若いうちからボランティアをしていくと、非常に良いと思います。</p> <p>また、高齢者ばかりではなく、幅広い年代の方に声を掛けていただいて、どんどんボランティアに参加していただき、それをきっかけにしながら、いつまでも継続できるとよいのではないかと思います。</p>

小林(利)会長	<p>地域コーディネーターがいないという話をしましたが、「とば網」の時も困って、公民館の館長さんに相談したら、地域の人を集めてくれました。そこで、地域の状況をよく知っている公民館にお願いするのが一番良いと感じましたので、今後も公民館と連携できると有難いです。</p>
高橋副会長	<p>ありがとうございます。</p>
高橋副会長	<p>「きっかけの1歩事業」の「大ホールでカラオケを歌ってみませんか。」には、何人くらいの参加があるのですか。</p>
阿部係長	<p>第1回は98人、2回は101人、3回は82人、4回は81人、5回は59人、6回は50人、7回は74人となっております。</p>
高橋副会長	<p>失礼ですが、リピーターの方が含まれていますか。</p>
阿部係長	<p>約半分がリピーターです。</p>
池守委員	<p>最後に、1つだけ質問させてください。</p> <p>この資料の2ページ目の「きっかけの1歩事業」で全体スキームというものは、ピラミッド型の絵が描かれていますが、最後の担い手、支え手という形まで、その元気な方からなっていたらいいという市の願いがあると思います。</p> <p>今年度に始まった事業ですが、これからずっと続けていかれる予定だと思います。参加される方が多くなればなるほど、すそ野が広がって、ピラミッドが作られると思いますが、そのピラミッドの上のほうに経験をつまれた方が特別な形にならないようにしてください。最初に事業に参加した方が専門的になって、世界ができてしまうおそれがあり、新しい方が入ろうとしてもその世界が成り立っていて新しい方が入りにくい状況になることが想像されます。</p> <p>これから続けていくのであれば、初期の中心メンバーの方々は、あくまでもプチボランティア程度にとどめる形が望ましいと思います。この辺を充分配慮された方が良い結果になると思います。</p>
小林(邦)委員	<p>各公民館では主催教室や入門講座をしていますよね。ずっと、何年も同じ人が教室に通っているという課題を解決するために数年前に経過措置を設けて、何年か経ったら自主的にクラブや自分達のサークルに変えるという提案をこの会議でまとめあげ、それを実現されています。私は、その形は大変良かったと思っています。</p>

長谷川課長	<p>おっしゃる通りです。毎年毎年同じ人が同じクラブに通って新たにきた人がなかなか入りにくい、居心地が悪いから入れないのでは困ります。自主的なサークル・クラブに移行してそういったことが無いように配慮しています。</p> <p>今後も、このようなフレッシュな形で事業の推進を図ってまいりたいと考えております。</p>
小林(利)会長	<p>ありがとうございました。この辺で、議題1を終了させていただきます。</p> <p>議題2 その他について 事務局、何かありますでしょうか。</p>
事務局	<p>平成28年度、第1回三条市生涯学習推進会議につきましては、平成27年度の実績報告及び平成28年度の事業計画を取りまとめた上で、7月上旬頃に御案内をさせていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
小林(利)会長	<p>それでは本日協議いただく議事はすべて終了いたしました。</p> <p>以上を持ちまして平成27年度第2回三条市生涯学習推進会議を閉会いたします。</p> <p>慎重審議、誠にありがとうございました。</p> <p>高橋副会長 閉会のあいさつをお願いします。</p>
高橋副会長	<p>お疲れ様でした。以上をもちまして平成27年度第2回三条市生涯学習推進会議を終了いたします。ありがとうございました。</p>